

令和 7 年度

公益充実資金の明細



公益財団法人

堺市産業振興センター

【別表A(5)－1(公益充実資金の明細)】

下表の水色欄(■)を記載ください。黄色欄(■)は自動計算されます。

1. 公益充実資金の前年度末明細

公益充実資金の前年度末値を確認します。

前年度末				
各資金の明細		実施時期(年度)※西暦	所要額	残高
設備購入積立資産	資産	2028	99,653,840 円	69,046,837 円
設備購入積立資産	資産	2027	101,085,900 円	70,039,063 円

2. 公益充実資金の本年度末明細

公益充実資金の本年度末値を確認します。

当該事業年度開始日(西暦)	2025/4/1
---------------	----------

本年度末					
前期末残高		取崩額(合計値)	取崩額のうち資産取得分以外	積立額	今期末残高
139,085,900 円		89,315,323 円	0 円	35,000,000 円	84,770,577 円
各資金の明細		実施時期(年度)※西暦	所要額	取崩額(個別)	備考
設備購入積立資産	資産	2033	392,255,585 円	0 円	2025年度より使途目的を追加し、複数の公益充実活動等の資金に
			円	円	

3. 公益充実資金の積立内訳、積立基準額の算定値(中期的収支均衡の50%超繰入れ時用)

中期的収支均衡の観点で、50%を超えて繰入れをする際に使用する公益充実資金の各種算定値を確認します。

各資金の明細		期首積立内訳(算定値)	残り必要額(算定値)	支出までの残存期間	活動毎積立基準額(算定値)	積立基準額(算定値)
設備購入積立資産	資産	円	392,255,585 円	95 月	49,548,074 円	49,548,074 円
		円	円	月	円	

4. 公益充実資金と公益目的事業費率、使途不特定財産上限との関連値

公益目的事業費率及び使途不特定財産上限との関係で、公益充実資金における必要な値を確認します。

各資金の明細		積立内訳(算定値、公益実施費用額に算入)	取崩内訳(公益実施費用額から控除)
設備購入積立資産	資産	円	
		円	
合計		0 円	0 円

【別表A(5)－2(公益充実資金の明細)】

資産	
特定の事業又は資産取得等の名称	設備購入積立資産
当該活動の内容	大規模修繕(建築・空調・衛生・電気等)に対応するための資金。 (1)電気設備工事 受変電設備、構内配電設備、直流電源設備、舞台照明設備、動力設備等を含む。 (2)建築関連工事 屋上のアスファルト防水更新、外部・内部建具の更新等を含む (3)空調設備工事 送風機、空調配管、空調ダクト、換気ダクト、空気調和機等を含む (4)衛生設備工事 受水槽、高架水槽、衛生器具、排水配管、衛生ポンプ等を含む (5)昇降機設備関連工事 エレベーター等の更新・修繕工事等を含む (6)外構修繕関連工事 外壁、舗装、排水、フェンス等の更新等を含む (7)仮設工事 外壁工事の足場等を含む (8)工事管理費用 工事監理、設計監理、施工管理等を含む (9)その他 長期修繕計画に基づき必要となるその他関連工事
計画期間(目的設定～実施)	西暦 2019 年 3 月 ～ 2033 年 3 月 月数 (168 月)
所要額の算定方法	2026年度からの工事総額¥771,809,000。 (内本館工事総額¥603,619,000、内イベントホール工事総額¥168,190,000)。 堺市補助金充当額¥222,000,000(@37,000,000×6年間) 所要額¥549,809,000(¥771,809,000-¥222,000,000) (内本館工事総額¥492,619,000(¥603,619,000-¥111,000,000)、 内イベントホール工事総額¥57,190,000(¥168,190,000-¥111,000,000)。 会場面積率(本館:公益0.715、収益0.285、イベントホール:公益0.7、収益0.3)で配賦。公益資産額は、本館 ¥492,619,000×0.715=¥352,222,585。イベントホール¥57,190,000×0.7=¥40,033,000

0	
特定の事業又は資産取得等の名称	
当該活動の内容	2025年度より使途目的を追加し、複数の公益充実活動等の資金を上記にて一括して管理しています。各活動の実施時期等の詳細は内部管理資料にて管理しております。
計画期間(目的設定～実施)	西暦 年 月 ～ 年 月 月数 (0 月)
所要額の算定方法	